

人工肛門閉鎖術を受けられる患者様へ(2日前入院)

＜予定入院期間 13日間＞ 1枚目(全1枚)

日数	入院日	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3～10日目
			手術前	手術後			
治療・処置		臍をきれいにします。静脈血栓予防の靴下のサイズを測定します。		酸素マスク、心電図モニター、フットポンプを装着します。 	毎朝、医師の回診時、手術創の状態を確認し、必要時消毒をします。 朝、心電図モニター、フットポンプ、酸素マスクをはずしま		手術後創の状態を見て、必要時ガーゼ交換します。 状態を確認しながら退院日を決定します。硬膜外麻酔を抜きます。
薬・点滴			点滴を朝からはじめます。 基本的に内服は中止ですが、必要のある薬がある場合はお知らせします。	硬膜外麻酔が背中から入っています。痛みが強い場合は痛み止めを使用し夜間、眠れるように環境調整をします。必要時、薬剤検討します。		痛み止めの内服・整腸剤の内服が始まります。 	食事摂取状況で、点滴終了となります。 術後3日目：内服の鎮痛剤に変更します。 
検査					朝に採血と朝にレントゲン撮影があります。 		必要に応じて、採血や検査があります。
安静度	制限はありません。		手術室へ行く前に排尿を済ませておいてください。手術室に行く時間になりましたら声をお掛けします。看護師と一緒に手術室まで歩いて入室します。 	手術後はベッド上安静になります。寝返りはできません。	医師指示にて歩行可能です。初回は看護師が付添います。	制限はありません。 	
食事	制限はありません。	21時以降食事はとれません	禁食です。 	飲食はできません。うがいのみできます。			重湯から食事が始まり、徐々に普通食になっていきます。
			飲水に関しては、医師より指示があります。			医師指示あれば、水分摂取できます。	
清潔		シャワーを浴びてください。 	看護師が声をかけるので朝、シャワーを浴びてください。その後手術着、静脈血栓予防の靴下とT字帯を着用してください。		温タオルで体を拭き、手術着からパジャマに着替えてもらいます。 		医師の許可があつてから、シャワー浴が行なえます。
排泄			手術室入室前にトイレを済ませてください。	手術中より尿を出す管が入っています。 			状態を確認して尿の管を抜きます。その後は歩いてトイレに行ってください。抜いて初めての排尿は、測定しますので看護師に声かけしてください。
説明	入院、手術経過についてパンフレット使用しながら担当看護師から説明があります。	入院や手術に関して主治医、麻酔科医、手術室看護師から説明があります。	貴重品の管理は、セーフティーボックスをご利用ください。				退院後の注意点について説明があります。
その他	持参されたお薬の内容や残数を確認します。ネームバンドをつけさせていただきます。		手術室入室前に義歯、コンタクトレンズ、ウィッグ、アクセサリーをはずしておいてください。 				退院後は便がゆるくなりがちです。油の多い食事は多くとらないようにしてください。

上記と異なる場合はその都度お伝えしま